

活動報告-6

株主・投資家とともに

三菱地所グループは、ステークホルダーとの良好なコミュニケーションのため、積極的で適時・適切な情報開示を進めています。

情報開示 IR

迅速・正確かつ公平な情報開示をめざして

三菱地所株では、社内規則として定めた「情報開示規則」に基づき、「有価証券上場規程」において適時開示が求められる情報などを東京証券取引所の「TD ネットシステム」などを通じて公開するほか、株主・投資家の皆さまの視点に立った迅速・正確かつ公平な情報開示に努めています。

株主・投資家、アナリストと経営トップとの対話

三菱地所株の広報部内には専任部署であるIR室を設置し、

- 適時・適切な情報開示
- 経営戦略の伝達
- 資本市場の声のフィードバック

をミッションとして、株主・投資家、アナリストの皆さまだけでなく、お客さまやマスコミに向けても公平・公正な情報提供を行っています。

主なIR活動としては、ホームページでの「IR情報」提供、年2回の決算説明会、アナリスト向けスモールミーティング、物件見学会に加えて、国内外機関投資家とのミーティングを積極的に実施しており、2008年度は300件を超えるミーティングを行いました。このうち、決算説明会やアナリスト向けスモールミーティングには経営トップも積極的に参加し、株主や投資家の皆さまと直接対話を行って、皆さまの声を経営に活かしています。

2009年4月には、ホームページのIR情報ページにIR関連の最新ニュースがすぐに把握、閲覧できる機能を新設するなどの投資家の視点を重視したリニューアルを行い、さらなる利便性の向上を図りました。また、2008年10月および2009年6月には、証券取引所や証券会社が主催・開催するセミナーに参加する形で、個人投資家向けの企業説明会を実施、幅広い投資家層を意識した分かり易い情報開示にも努めています。

さらに、外国人投資家の皆さまとのコミュニケーションをより一層推進するために、英文でのIR情報の発信やファクトブックの充実を継続して図っています。

均賃料の推移と見込み

ディスクロージャー優良企業選定1位
(住宅・不動産部門)

2008年10月、三菱地所株は、日本証券アナリスト協会による「ディスクロージャー優良企業選定」において、住宅・不動産部門の1位に選定されました(2年連続6回目)。同制度は、13業種215社を対象に企業の自発的、積極的な開示活動などをリサーチ・アナリストが評価して毎年、業種ごとに優良企業を選定するものです。経営陣のIR姿勢などが高く評価されました。

IR関連ツール

- 会社案内
- アニュアルレポート(英文)
- 決算短信(四半期ごと)
- 有価証券報告書・四半期報告書
- 内部統制報告書
- 「株主の皆さまへ」(年2回)
- CSR報告書
- コーポレート・ガバナンスに関する報告書
- ファクトブック
- 三菱地所株ホームページ「IR情報」
<http://www.mec.co.jp/j/investor/index.html>
- その他
四半期情報を三菱地所株ホームページで開示
投資家の声をフィードバックする社内向け「IR室レポート」を発行



個人投資家向けホームページ